

北朝鮮の核実験への抗議声明

北朝鮮が1月6日、4回目の核実験を行ったと発表した。

唯一の被爆国の国民として、また被爆の悲惨な実相を、身をもって知っている医師として、嚴重に抗議するとともに、すべての核実験をやめ、核兵器開発からの撤退を要求する。

また、このような行為で、核の非人道性を訴えて核兵器禁止条約をめざす国際的潮流を逆行させてはならない。日本政府には被爆国として核兵器廃絶の実現に向けた一層の努力を要求する。

2016年1月14日

核戦争防止・核兵器廃絶を訴える京都医師の会
核戦争防止国際医師会議（IPPNW）京都府支部

代表世話人 三宅成恒

京都府保険医協会

理事 飯田哲夫